

第4編 マーケティング戦略室

マーケティング戦略室

1 ふるさと納税の推進

地元企業の売上向上、シティプロモーション、そして厳しい財政状況の中での自主財源の確保を図るため、「ふるさと納税」のPRを促進、簡易に寄附できる環境整備や寄附者に対し釧路の特産品贈呈を行い、次年度以降の寄附の継続を促進し歳入の向上に努める。

年度	寄附件数	寄附額
令和5	110,034件	2,200,520,604円
令和6	98,803件	1,936,465,124円
令和7	115,850件	2,449,848,774円

※令和7年度は速報値

2 テレワーク等の推進

近年の働き方改革による労働環境の多様化等を契機としてテレワークの活用が進むなか、新たな人・企業を呼び込む切り口として、ワーケーションの推進により首都圏等からの継続的、安定的な人・企業の呼び込みを図り、関係人口や交流人口の拡大、サテライトオフィス等の誘致に結び付ける。